

東北日日新聞

本報は毎月二十日発行
年報は毎月二十日発行
中報は毎月二十日発行
無報は毎月二十日発行
休刊は毎月二十日発行
石巻支店
仙台支店
盛岡支店
青森支店
弘前支店
秋田支店
岩手支店
山形支店
福島支店
茨城支店
栃木支店
群馬支店
埼玉支店
千葉支店
東京支店
神奈川支店
新潟支店
富山支店
石川支店
福井支店
滋賀支店
岐阜支店
愛知支店
三重支店
四国支店
近畿支店
中国支店
四国支店
九州支店
鹿児島支店
沖縄支店

平魚市場の紛争

けふ漸く圓滿解決

組合側は異議なく協定

昨報平魚市場対石城鮮魚は組合側が負擔し市場が一商組合の妥協は成立を時立替へ今後の割戻金からみたが組合側の要求事項で差引といふ回答があつた。組合側では今二十四日午前十時より警備隊商組を組合に提供する事問題に賛成し市場重役改選に就ては昨二三日市場棟の件は組合側で譲歩する事上で重役會議を開き協議をとして本年三月以來紛争をなした建築物費代千五續け、來た難問題も茲に漸白圓は市場側より八百五十圓満なる解決を告げた、圓を支出し残額六百五十圓

蠶糸業救済の

統制機關の組織化

中央會政府へ進言か

生糸不況の影響を蒙り製糸組合の根本的改正を行ひ單家並に養蠶家も異常な打撃に弊害を正すのみならず經濟を受けいづれも苦境にあい行爲をなし得べき團體組織へであるが蠶糸界が不確立し經濟界の現勢に適應し況に沈んだのは勿論一般經濟應する一面蠶業の現勢を期濟界の情勢によること、はすべくこれが研究をなすこといへ一方製糸家並に養蠶業となり、來る二十四日同の統制機關並に組織が經濟事務所に那須博士、内藤業者の試験合格者中平署管小名濱町、箱崎シモ、平播穂小路、相川シヅ子、全、研町、中山ジ、全、利身、好間村、樂、利身

平驛長更

機關庫主任に

後任は高萩驛長 平驛長豊崎治助氏並に機關庫主任に小川組合長は、今度の鐵道省の大整理に依願野丑吉氏であらふ又平驛助役免官となつた雨氏とも動議打越俊氏は羽黒驛長に榮轉二十年以上に達した、豊崎氏

磐城セメントで

突如三十六名減首

不振經營打開策として

四倉署では万一を警戒中 不振による經營打開策として名を減首したこれがため従て石城郡四倉町磐城セメント業員六百名は不安にかられ、不穩の形勢あるもの、如く昨日は公休となし従業員數四倉署では萬一を警戒中で短縮しつゝある折柄二十ある、二月午後突如従業員三十六

平署管内

理髮試験合格者

授與式を舉行

去る三日より四日間福島市、平町白銀町、大泉キ、内郷村宮、半澤マツエ、小名濱町、箱崎シモ、平播穂小路、相川シヅ子、全、研町、中山ジ、全、利身、好間村、樂、利身

今年の收穫高

三萬一千四百餘貫

前年より二倍の増収だが

總價格は前年と大差なし 石城地方の春前取引も昨二相場比較も出來ないくら十三日を以て終了したが本日の差をせせてみる、結局年は掃立増加であつたのと收穫増加も金額上では前年大候が頗る順調で桑葉と蠶と何等の差もない状態であ兄の發育に好均衡を取れた、め最大豫想高三萬貫より千四百六十二貫の増収であつたが前年の收穫總高は一萬四千五百九十四貫であらから本年は實に一萬六千八百七十六貫の増収で二倍以上の好成績であるがこれを金額より見れば前年の一一三〇〇二圓に比較し本年は一一四三三〇圓でその差は僅か一一三二八圓に過ぎない有様であるその相場は

内郷村宮	尾澤梅吉	平町研町	永岡イツ
平町田	鈴木敬一	湯本町	石井甫
湯本町八仙	本田久	警備村	星多吉
郷村宮	松本猪之助	平町田	浦山政雄
平町南町	佐藤金五郎	赤井村	關谷良平
全一丁目	菊地豊正	小名濱町	新妻廣太郎
全田町	石井末吉	平町新川町	田中清
全四丁目	佐藤忠次	平町田	佐藤太
全紺屋町	關根昌喜	警備村	坂木キヨ
警備村	吉田昇	▲計二十七名	

石城中學校

事務取扱

山崎教頭を任命 奈良縣郡山中學校長に榮福した唐土磐城中學校長の後任決定まで同校長事務取扱ひとして二十三日左の如く任命された、警城中學校教諭 山崎 光雄

平町戸數割

廿八日町會で付議 町會は不況の折柄として下調査が近年になく繁榮を極めた結果延引となつてゐたが、和高校の無能もこゝに到

小川組合村の

村長選舉

明二十五日執行 上下小川組合村では前村長草野定造氏辭職により明二十五日午前十時より村會を招集、村長選舉をなすと

小野田礦に

チブス發生

患者八名に達す 石城郡警備村小野田炭礦坑夫島山慶次(三三)河田金之助(二七)酒井徳直(二二)鈴不知(二二)竹田清彌(二二)同坑夫の子供さだ(七)山田まつ(四)同村同字土木業星梅吉(二二)の八名は十七日腹痛チブスと判明隔離病舎に收容した旨通知あつたので二十二日平署であるが蔓延のおそれがあるので各方面に注意をなし豫防につとめてゐる

しんぶんの新聞

福井縣のツルガで、朝鮮労働者の大争闘、歴史を永遠に喪失した國民の間になんかの情味もない、それも元をただせば慾の皮からさ、生徒新聞の發行停止、記事執筆者二名の停學、浦思ひ知つたか賣卜者奴

つて絶頂、見ろ、生徒大會を開催して決議文を作製、校長室を包圍して突きつけたではないか、之れでも自己の無能がわからなければ、いよいよ豚に食はれて死ぬ、不景氣と、失業に加へ帝都の細民街が梅雨に祟られてゐる。所が吾輩町の二百世帯が最も悲惨なため出口警察署長が、汚物汲み取料をあげて、年収一萬二千圓を獲得する名案を考へ、自分の管内二百世帯の細民街救済を計劃してゐると聞く、この情味あつて警察官としての資格がある。お上の國民を保護するの職責感にして、最近のうれしい音信である。

山のジズー

夏の姿もクツキリと
アルプスエ容 (一)

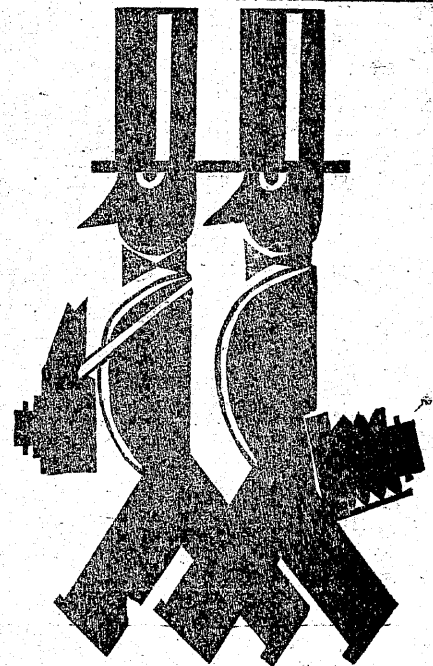
山々のたより

凡てに離れてそより立つ山、純真な大自然は勇ましい若人を待っている

この頃の北アルプスは氣候の目ざましい進み方から深い雪は日毎に解けて青葉芳しくお花畑は千紫萬紅、すつかりすがすがしい夏の姿となつてゐる

山開きは概ね七月一日が目ざましい氣候の進み方はこの十三日に燕山莊をして山開きのトップを切らした、二十五日には靈芳白馬岳が開き常念、一俣、槍澤、殺生、大槍小屋でも昨今人夫が登山山開きの準備に取りかか、り二十五日頃には迎客出來る、山の物價案内料等々は先にも報じた通り時節柄一割引きから一割五分近い値下をしてゐる

今年の登山者の傾向は少しの動きはあるにもせよ各々學、高等學校一般玄人筋の猛者は針ノ木小屋の建設から針ノ木縦走針ノ木から鳥帽子縦走や黒部けい谷探勝、穂高縦走といった向きが多く近年女學生等婦人が四割近くふえてゐる、アマチュアは依然上高地、燕、常念、白馬や中央縦走か燕がら槍へ常念から槍へといつたものだ



御寫眞の御用命は當館

平町仲田町

大野寫眞館

三井の浴衣デー

今年好評な品をうづ高く積んで皆々様の御来店をお待致して居ります
婦人俱樂部港衣音曲ゆかた陳列歌集かゆた

三井吳服店

海岸線平町

専門 内科一般

内科ハ何デモ診療致シマス
呼吸器病バカリデアアリマセン
平町南 町六五

川井内科診療所

醫學士 川井重之
女醫 川井安子

リン病消カチの藥

家傳



東京 峰岸淋丹

分舖

一週間分金二圓七十錢 二週間分金五圓三週間分金七圓
御申込次第密送す

高久病院

電話五二三番

内科、小兒科 醫學士 高久 忠
外科、花柳病科 新瀉醫學士 赤羽 清
耳鼻咽喉科 藥劑士 佐竹 菊雄
レントゲン科

看護婦急派の求めに應じます

平看護婦會

電話三〇七番

外科一般 (入院隨意)

花柳病科

平町六丁目(橋際)

木村科醫院

電話三〇九番

入浴時の快感を「カクニ石鹸」で

品質純良 價格低廉

心地良いあわ立ち優雅な香

一金十錢

平町四丁目

ツルヤ

電話一四〇

和夏の家具は和井屋

平町四丁目 電話四〇五番

現代醫藥界ノ驚異

飲マズニ治ルコリサ浸透療法

肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥

外用 コリサ

論より證據百聞一見に不如

醫學博士 内野先生實驗 醫師 吉松先生發見

定價 一金四拾五錢、金九拾錢 送料 内地十二錢 海外四十五錢

平町一丁目

大平屋藥舖

電話六四二番

回實感希望者は郵券廿錢封入左記本舖へ申込られ試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す

大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部